

過去に早実研究紀要を執筆した方へお願い
および 2022 年度からの原稿執筆依頼方法の変更について

早実研究紀要編集委員会

早実研究紀要は、2015 年度に 50 号の刊行を達成し、以後も毎年度刊行を続けております。当研究紀要編集委員会は、今後も教職員の学術・教育成果の発表の場として刊行を続けていく所存です。

さて、このたび編集委員会は、近年の情報技術の発展・普及に鑑み、またペーパーレス化の推奨にともない、①掲載論文等の電子化、②データベース化、③早実 Web サイト上の公開（各号目次）に取り組んでいく計画を立てております。つきましては、①～③に対して同意いただけるようお願いします。論文等の執筆者で、この計画に異議のある方がおられる場合は、2021 年 12 月 18 日までに本校までお申し出ください。ご同意いただけない論文等につきましては当計画から外します。お申し出がなかった場合には、当計画に同意いただいたものとして処理させていただきます。ただし、上記の期日以降であっても、異議申し立てがあった際には対応いたします。

また、2021 年度まで定年退職した教職員に早実研究紀要の執筆依頼状をお送りしましたが、2022 年度より早実 Web サイト上で募集をお知らせし、執筆依頼状の送付を取りやめることにいたします。募集の案内は毎年 5 月中旬を予定しております。

どうぞご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

以上